

平成26年12月16日

豊田市議会議長 都築繁雄 様

議会運営委員会  
委員長 杉浦



### 委員派遣実施報告書

本委員会は、下記のとおり委員派遣を実施しましたので、委員会条例第37条第1項の規定により提出します。

#### 記

- 1 日 程 平成26年11月19日(水)～20日(木)
- 2 派遣先 19日(水)…福井市議会  
及び内容 /・市民意識調査、議会報告会について  
20日(木)…富山市議会  
/・委員会提出条例、常任委員会の活動について
- 3 派遣委員 委員長 杉浦 昇 副委員長 作元志津夫  
委員 近藤 光良 佐藤 恵子 三江 弘海  
神谷 和利 鈴木 章 太田 博康  
牛田 朝見 吉野 博子
- 4 報告書 視察報告書のとおり
- 5 その他 随行 / 杉山基明、成瀬剛史

## 視察報告書【1】

|                  |  |     |      |
|------------------|--|-----|------|
| 委員会名             | 議会運営委員会  | 委員名 | 杉浦 昇 |
| 視察日時             | 平成26年11月19日（水）午後1時00分～午後2時30分  |     |      |
| 視 察 先            | 福井市議会  |     |      |
| 視察内容             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民意識調査について</li> <li>・ 議会報告会について</li> </ul>  |     |      |
| 選定理由             | 本市の議会運営の参考とするため  |     |      |
| 本市議会の現状と課題       | 本市では、9月に第2回議会に関する市民意識調査を実施し、これまでの議会運営を検証するとともに、今後の方向性を示すこととしている。また、地域市議会報告会を10月に開催し、この任期中に全市域で実施した。  |     |      |
| 視察概要             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成23年12月に市民アンケートを実施。</li> <li>・ 20歳以上の市民を無作為で2,000人抽出し、郵送配布、郵送回収で実施。回収数は719人、回収率は36.0%であった。</li> <li>・ アンケート結果は、市議会に関心が「ある」、「少しある」をあわせると75.5%となっている。</li> <li>・ 議会報告会は、毎年4月に8会場で、当初予算について報告している。</li> </ul>                                 |     |      |
| 評価とその理由          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会基本条例を作るためのアンケート調査であったと感じた。継続的に行っていくようではなかった。</li> <li>・ 議会に対する関心が高い割には、傍聴やCATVなどで会議を見たことがない割合が高い。</li> <li>・ アンケートの回収率が非常に低い。工夫が必要と感じた。</li> <li>・ 議会報告会の質問に対する回答を執行部とも協議し、3箇月ほどかけて回答している。</li> <li>・ 回答作成の流れが構築されていることは参考になる。</li> </ul> |     |      |
| 本市議会に反映できること     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケートの回収率を上げるには、回答がしやすい設問にすることが非常に重要である。</li> <li>・ 議会報告会については、各常任委員会からメンバーを出して班編成しており参考になった。</li> <li>・ 議会報告会は広報広聴部会が中心となっている。豊田市議会で行えるかは疑問がある。</li> <li>・ 議会報告会は年1回の開催だが8会場で行っており、豊田市議会ももう少し多くの会場で行えるとよい。</li> </ul>                      |     |      |
| その他<br>(意見・課題など) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会に関心のない若い人たちに対し、関心をもってもらうためにどう取り組んでいくかは豊田市議会も同様と思う。</li> </ul>   |     |      |

## 視察報告書【2】

|                  |   |     |      |
|------------------|---|-----|------|
| 委員会名             | 議会運営委員会   | 委員名 | 杉浦 昇 |
| 視察日時             | 平成26年11月20日（木）午前10時00分～午前11時30分   |     |      |
| 視 察 先            | 富山市議会   |     |      |
| 視察内容             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会提出条例について</li> <li>・ 常任委員会の活動について</li> </ul>   |     |      |
| 選定理由             | 本市の議会運営の参考とするため   |     |      |
| 本市議会の現状と課題       | 本市では、昨年度、政策条例を議員提案で策定した。また、今年度は閉会中に常任委員会の主導で現地視察を数多く行っている。  |     |      |
| 視察概要             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成23年3月定例会において、委員会提出条例として「安全で安心なまちづくり推進条例」を上程し可決した。</li> <li>・ 厚生委員会で約1年をかけ、この条例を検討した。パブリックコメントも実施している。</li> <li>・ 常任委員会の活動としては、閉会中に所管事務調査を行っている委員会もある。</li> </ul>   |     |      |
| 評価とその理由          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議長の思いがきっかけであったようだが、ちょっとしたことで大きな可能性が生まれることもあると感じた。</li> <li>・ 条例制定により防犯カメラの設置が進んだことは成果があった。</li> <li>・ 常任委員会で提案したことは意義がある。</li> <li>・ 条例の効果をいかに出していくかが重要である。</li> <li>・ 常任委員会も現場視察を行うことが重要である。</li> </ul>   |     |      |
| 本市議会に反映できること     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会から制定する条例は理念条例でよい。複数の部署が関連するようなものは、広い視野で判断できる議会から提案するという方法もある。</li> <li>・ 豊田市議会では特別委員会で条例を作成しており、常任委員会と特別委員会の活動の整理が必要である。</li> <li>・ 決算委員会を閉会中に開催しており、豊田市議会も予算決算委員会のあり方を検証すべきと考える。閉会中の現場視察も必要と思う。</li> <li>・ 前年度の決算審査で出た課題を、翌年度の予算や常任委員会活動に生かしていくPDCAサイクルが豊田市議会に必要と思う。</li> </ul> |     |      |
| その他<br>(意見・課題など) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会改革検討調査会が設置されており、議会改革を進めるうえで参考になった。</li> </ul>  |     |      |